

豪雪地域秋田でも。今年の冬はどうなってるの？

今年も早いもので、もう3月ですね！しかしながら今年の冬はどうなっているのでしょうかね！？1月に雪が無いなあ……と思っていたら、2月に入っていきなりの積雪に困惑……。しかしよく考えてみるとこれがいつもの秋田の冬なんですよね(笑)。でも今年の暖冬は、積雪関連でお仕事されている方々に影響ありました。除雪、スキー場、冬まつりと、雪国秋田ならではのイベント等が延期だったり中止となりました。弊社でも除雪業務を毎年施工させて頂いておりますが、今年の実稼働日数が大きく減少しました。地球温暖化と言えど、来年も同様な気温になる予測もつきませんので、毎年、毎年、万が一に備えて準備を怠らないようにしています。



積雪ゼロ



わずか
1時間で！



数日後



雪の姿
ゼロ



積雪後、好天続き雪解けが今年の特徴でした。



畑クリーンサービス様新年会！

秋田営業所で普段いろいろとお世話になっております、畑クリーンサービス様の新年会が2月8日に開かれ参加させていただきました！魚松さんでの開催でしたが、私(神馬)恥ずかしながら初めて中に入りました(；^ω^；) 島崎社長を始め、皆様にはゴミ処分やハウスクリーニング等、大変お世話(ご迷惑含め)になっております。当社事務所のゴミも毎週回収して頂いております「みなさん、いつも急にゴミ持って行ってゴメンナサイm(_)_m」



会社情報はホームページを！
<http://tps-s.co.jp/>



ブログも随時更新中です！
ぜひご覧ください♪

編集後記

例年、「スリッパしませんように…」「坂道上げるかな？」「もうヤダ早く家に帰りたい」と思いながら雪道を運転しなければならない日が冬の間に一度はあったものですが、今年は暖冬のせいかわいい思いをすることなく過ごすことができ大変助かりました。反面、積雪に関わるお仕事の方々は様々なご苦労があったんですね。秋田からの記事で気づくことができました。東京オリンピックが開催される今年の夏は、暑すぎず、だからといって冷夏でもない、心から楽しく観戦できるちょうどいい気候になってくれることを祈っています。

編集委員 中川・土屋・秋田営業所 神馬・渡邊(靖)

TPS NEWS

2020 3月号

光る輝きをサポートします

～究極の夢と空間を追い求めて～

この紙面は「繁栄物語助演会社」として地域の皆様、お客様、社員、お取引先の皆様、そして志を共にする関係業界の皆様のお役に立つために編集されています

繁栄物語助演会社
株式会社ティ・ピー・エスサービス
住所 仙台市泉区上谷刈字治郎兵衛下48-3
電話 022-372-0815
発行責任者 藤巻 紀夫

vol.100

TPS NEWS社内報 第100号記念



これまで発行して来ましたが弊社社内報。おかげさまで第100号となりました！毎月社員で作成し、悪戦苦闘しながらニュースをお届けしてまいりました。振り返ってみると、東日本大震災時の災害の写真が取り上げられていたり、社員数名で富士山ご来光を目指し、登頂にチャレンジした記事など、沢山のニュースを目にすることが出来ました。



社内報スタート時は、スタッフへ社内の取り組みや雰囲気を感じてもらおうと、手作りで発行を重ねてきました。今回の100号を通して、作成当初はなかった社員も、このような社内報を見る事で、会社の歴史や時の商品、弊社の取り組みを改めて感じる事が出来るものとなりました。



来月からこれまで同様に社内の出来事を発信していきますので、楽しみにして下さい。

～社長コラム～

新型コロナウイルス感染者の拡大が毎日に確認されています。皆さんも感染防止のため手洗いと咳エチケットの徹底など自分たちが出来ることをしっかり続けましょう。また、報道や情報に振り回されてパニックにならないよう注意しましょう。

そんな今の季節、冬の乾燥肌・喉に注意が必要ですね。一般的に肌に良い湿度は65%～75%と言われていますが、この季節の外気の湿度は60%を下回るようです。地域によっては、何と!!20%を下回るなど肌や喉にとってはとても厳しい季節です。肌が乾燥すると痒みがでて、ときに湿疹や炎症を引き起こすことや酷い場合はそれがストレスとなり日常生活に支障をきたす事もあるようです。以前は身体の水分量が減少している高齢者に多かったそうですが、最近は若い方にも乾燥に悩む方が増えているようです。室内にあっても、エアコン暖房による長時間の風は部屋の空気を乾燥させるので、加湿器や濡れタオルを干したりお湯を沸かすなど工夫をし、肌と喉を乾燥から守る工夫が大切です。また一方では体外的改善以外にも体內的な工夫も重要です。それはバランスの良い食事です。特にビタミン不足や偏った食事はさげましょう。そして寝不足も禁物ですね。

この季節、外出先から戻ったらまず「うがい、手洗い」をし、室内では「湿度65%～75%」を意識した工夫、そして体内へは一日2ℓぐらいを目安にし、自分が飲みやすい工夫をした水分補給をし、身体の内と外からしっかり対策いたしましょう。私も毎日2ℓの水分補給をするように意識しておりますよ。(水とアルコールは別です。私はアルコールを含めると3ℓかな 笑)

皆さんもくれぐれも勘違いにご注意を!!

斎藤 正人

28期第2回目 マスタースクール開催!

2月15日、18日、20日の日程で28期第2回目のマスタースクールが開催されました。実技講習『ステンレス清掃』・安全講習『ウイルス感染について』と合わせて、今回は協力業者NEXTPLUSの千葉様から特別講師をお願いして安全講習『ストレッチについて』も行い、大変好評を博し大充実のマスタースクールとなりました。



○ 佐々木部長から 安全講習【ウイルス感染について】



- ・ウイルス感染の予防について
 - ・通常のカゼとインフルエンザの違い
 - ・インフルエンザの潜伏期間について
 - ・情報収集の大切さについて
- インフルエンザの特徴を中心に講習が進められました。TPS内で大流行した経緯もあり、皆さん真剣に耳を傾けていました。



○ 業務課から 実技講習【ステンレス清掃について】



- ・ステンレスの特性について
- ・ステンダロス(洗剤)の特性について
- ・ステンダロス使用時の注意点
- ・タオルの持ち方のおさらい

机上講習の後、実際にステンレス材を磨き効果・仕上がりを確認しました。



○ NEXT PLUS 千葉様から 安全講習【ストレッチについて】



- ・ストレッチの効果について
- ・ストレッチの実践指導

実践指導では小さな悲鳴、軽いうめき声、たくさんの笑い声が入り混じりつつ、心も体も温まり、ストレッチの重要性を実感することができました。



設備班が行く!

飲食店には消火器の設置が必要です!

久々の設備班が行くです。その間、消防法も変更がありましたので、皆様に関係する部分を書いていきたいと思ひます。消防法が2019年10月1日から消防法施行令の一部が改正されました。宮城県のホームページにもありますが2016年12月22日に発生した新潟県糸魚川市大規模火災の出火原因が大型コンロの消し忘れであり、この火災を受け消防法が改正されました。これまで延べ面積150平方メートル未満の飲食店は消防法により消火器の設置義務はありませんでしたが、今回の改正により厨房設備、コンロ、調理用器具など火を使用する設備や器具(IHクッキングヒーターは対象外)を設けた飲食店において、原則として延べ面積にかかわらず、消火器具の設置が必要となります。とありますので、仙台市で新しく飲食店を開かれる方でIHクッキングヒーターを使用される方は消火器の設置義務が無いように思われがちですが、

仙台市においては、従前から仙台市火災予防条例により全ての飲食店等に消火器の設置が義務付けられていますので飲食店を開かれ方は、適切に消火器を設置し、維持管理が必要です。

消火器関係でもう一件改正があります。

旧規格消火器は2021年12月31日までに交換が必要になります

適応火災マークが「文字表示」の消火器は、2021年12月31日までに交換してください。



TPS NEWS社内報 第100号記念

弊社は令和元年10月より28期をスタートしています。長きにわたって弊社に関わって頂きました皆様毎月「TPS社内報」の便りをお送りしております。皆様読んで頂けておりますでしょうか?手書きの第1号から始まり、本100号記念号まで、社員自らの手で作成して来ました。お陰様を持ちまして、皆様からも「TPSニュース読んでよ」「手作り?大変だね、でもそれが良いんだよね」とありがたいお褒めの言葉を頂きます。

そこで今回は、この社内報が実際どのように作られているのか皆様にご紹介してみたいと思います。(決して、大変なんです!ってアピールではございませんよ(笑))。

毎月発行している社内報は、現在、社員・事務員で約4名程度のチームを組み、持ち回りで年2~3回制作しています。担当チームは発行前月から打合せを設け、どのような内容にするか企画打合せを行い、実際に写真や原稿記事を起こしながら、データに落とししていきます。

それでは、実際の社内報が出来るまでの工程を紹介して行きます!

~社内報が出来るまで~



●編集内容の打合せ

社内報制作チームは、各課を超えて編成されます。営業課、業務課、管理課、総務課、秋田営業所から各選抜。まずは時間を調整して打合せ。担当号の企画内容を決めます。



●撮影と記事おこし

内容が決まったら実際のネタを取材し撮影。記事原稿も担当者が書いています。時には出張者に記事を依頼したり、社長コラムの記事を締切に間に合うよう恐る恐る社長に催促したりします。



●編集作業

各自持ち寄ったネタを一度担当者がフォーマットに入力します。それを元に、各責任者や担当者が全体のバランスを見ながら編集、調整していきます。人によって文言の言い回しが違うので注意します。

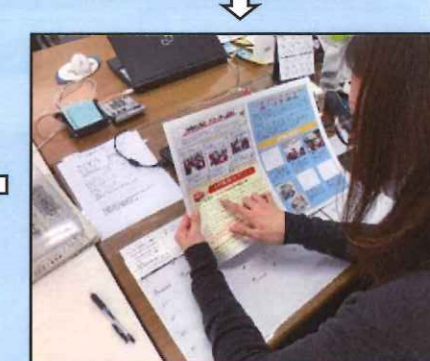


●ようやく完成!



●出力と郵送準備

完成したらコピー機で出力。そうなんです。印刷も外注せず自前なんです。印刷したら総務が発送しやすいように折込作業。総務に渡して無事に任務完了! 次の担当月までネタ探しです。



●校正(誤字脱字のチェック)

全体のバランスが整ったら社長にも確認して頂きゴーサインを待ちます。締め切りギリギリだと...、修正の一声が心配に。誤字脱字が無いように複数人でチェックします。